



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日 東

上場会社名 株式会社レアジョブ 上場取引所
 コード番号 6096 URL http://www.rarejob.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 智久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤田 利之 (TEL) 03-6416-7125
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,007	—	98	—	71	—	36	—
26年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 45百万円(—%) 26年3月期第2四半期 1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	19.55	18.81
26年3月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 平成26年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第2四半期の数値及び平成27年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 当社は平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が当四半期連結累計期間の期首に行われたものと仮定して算定しております。
 3. 当社株式は、平成26年6月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しております。平成27年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成27年3月期第2四半期連結累計期間の期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,035	482	46.6
26年3月期	830	287	34.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 482百万円 26年3月期 287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,217	31.2	184	39.2	154	48.8	92	161.6	49.19

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 当社は平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、1株当たり当期純利益については、当該株式分割が期首に行われたものと仮定して算定しております。
 3. 平成27年3月期の業績予想の1株当たり当期純利益は公募株式数(100,000株)を含めた期中平均発行株式数により算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	1,940,000株	26年3月期	1,801,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	—株	26年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	1,867,431株	26年3月期2Q	—株

(注) 当社は平成26年4月11日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数については、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権の経済財政政策によるデフレ脱却への期待から、円高の修正、日経平均株価の回復など回復基調への期待感が高まる一方で、欧州債務問題や新興国の経済成長の鈍化等、世界全体での景気回復とは至っておらず、日本においても国としての成長戦略の不透明感、消費税増税等の動向により、消費の先行きは依然として不透明な状況にあります。

そのような状況の下、国内市場の成熟や縮小を見すえ、日本企業による海外企業の買収や事業の更なる海外展開の動きが進んでおり、また、文部科学省が小・中・高等学校を通じた英語教育全体の抜本的充実を図る実施計画をまとめるなど、英語教育見直しの議論が継続して行われ、英語学習ニーズはますます高まりを見せております。Webを使った学習も日本オープンオンライン教育推進協議会(JMOOC)による大学のオンライン授業が開始されるなど新たな動きが見られております。

このような環境の中、当社グループでは、平成26年5月に株式会社リクルートライフスタイルと提携し、「レアジョブ英会話 リクルート校」を開校し、積極的にオンライン英会話のユーザー獲得に取り組みました。また、平成26年6月にスタンプ英会話アプリ「Chatty(チャッティー)」の提供を開始し、平成26年8月に株式会社ジョルテと共同で、スマホ用カレンダーアプリ「ジョルテ」上で、実践的な英会話表現を学ぶことができる「ひとこと英会話 日めくりカレンダー」の提供を開始いたしました。加えて、世界に挑戦するアスリートの語学習得サポートを展開する、一般社団法人Global Athlete Projectとアスリートに対する「レアジョブ英会話」のサービスの無償提供を開始し、当社サービスの認知度向上及び市場の掘り起こしに取り組んでおります。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は1,007,171千円、営業利益は98,741千円、経常利益は71,731千円、四半期純利益は36,507千円となりました。

なお、当社グループはオンライン英会話事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ205,697千円増加し、1,035,985千円となりました。これは主に、現金及び預金が142,316千円、売掛金が70,480千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ10,381千円増加し、553,616千円となりました。これは主に、源泉税負担損失引当金が14,597千円、未払費用が11,967千円増加した一方、未払消費税等が15,056千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ195,315千円増加し、482,369千円となりました。これは主に、新規上場に関連した公募増資およびオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資の実施により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ74,809千円増加したことや、利益剰余金が36,507千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年6月27日付の「東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表しました通期の業績予想から変更ありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	504,426	646,742
預け金	124,627	119,253
売掛金	819	71,300
前払費用	10,591	8,623
繰延税金資産	17,577	16,616
デリバティブ債権	-	3,511
その他	14,174	13,488
流動資産合計	672,216	879,536
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,595	23,690
減価償却累計額	△3,923	△4,812
建物(純額)	19,671	18,878
工具、器具及び備品	43,250	47,539
減価償却累計額	△23,749	△30,210
工具、器具及び備品(純額)	19,500	17,328
車両運搬具	2,280	2,223
減価償却累計額	△988	△1,185
車両運搬具(純額)	1,292	1,037
有形固定資産合計	40,464	37,244
無形固定資産		
商標権	2,908	3,152
ソフトウェア	64,067	71,551
ソフトウェア仮勘定	5,478	-
無形固定資産合計	72,455	74,703
投資その他の資産		
敷金	44,079	43,727
繰延税金資産	721	473
その他	350	300
投資その他の資産合計	45,151	44,500
固定資産合計	158,071	156,449
資産合計	830,287	1,035,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	58,516	50,651
未払費用	94,329	106,297
未払法人税等	45,809	40,087
未払消費税等	76,733	61,677
前受金	108,285	118,112
賞与引当金	15,613	26,013
デリバティブ債務	11,503	-
その他	11,265	15,001
流動負債合計	422,057	417,841
固定負債		
源泉税負担損失引当金	121,176	135,774
固定負債合計	121,176	135,774
負債合計	543,234	553,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	181,600	256,409
資本剰余金	175,500	250,309
利益剰余金	△65,431	△28,923
株主資本合計	291,668	477,795
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△7,403	2,259
為替換算調整勘定	2,787	2,312
その他の包括利益累計額合計	△4,616	4,572
少数株主持分	1	1
純資産合計	287,053	482,369
負債純資産合計	830,287	1,035,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,007,171
売上原価	373,393
売上総利益	633,777
販売費及び一般管理費	535,035
営業利益	98,741
営業外収益	
受取利息	66
その他	288
営業外収益合計	355
営業外費用	
株式交付費	8,621
株式公開費用	1,500
為替差損	10,269
源泉税負担損失引当金繰入額	6,962
その他	12
営業外費用合計	27,365
経常利益	71,731
税金等調整前四半期純利益	71,731
法人税、住民税及び事業税	39,689
法人税等調整額	△4,465
法人税等合計	35,223
少数株主損益調整前四半期純利益	36,507
少数株主利益	0
四半期純利益	36,507

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	36,507
その他の包括利益	
繰延ヘッジ損益	9,663
為替換算調整勘定	△474
その他の包括利益合計	9,188
四半期包括利益	45,696
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	45,695
少数株主に係る四半期包括利益	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成26年4月1日
至平成26年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	71,731
減価償却費	15,889
受取利息	△66
株式公開費用	1,500
株式交付費	8,621
売上債権の増減額(△は増加)	△70,480
未払費用の増減額(△は減少)	12,120
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,669
前受金の増減額(△は減少)	9,826
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,400
源泉税負担損失引当金の増減額(△は減少)	14,597
その他の資産の増減額(△は増加)	2,446
その他の負債の増減額(△は減少)	△3,387
その他	△2,392
小計	57,137
利息の受取額	59
法人税等の支払額	△44,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,971
有形固定資産の売却による収入	68
無形固定資産の取得による支出	△10,863
敷金及び保証金の回収による収入	96
敷金及び保証金の差入による支出	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	140,997
株式公開費用の支出	△1,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	139,497
現金及び現金同等物に係る換算差額	570
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	136,941
現金及び現金同等物の期首残高	629,053
現金及び現金同等物の四半期末残高	765,995

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成26年5月23日及び平成26年6月10日開催の取締役会決議に基づき、有償一般募集による新株式の発行を行い、資本金及び資本剰余金がそれぞれ53,820千円増加しております。また、平成26年7月30日付でオーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社から第三者割当増資の払込みを受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ20,989千円増加しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ74,809千円増加し、当第2四半期連結累計期間末において資本金が256,409千円、資本剰余金が250,309千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、「オンライン英会話事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。